



災害時の生活拠点として地域社会を守る

地下水を利用した生活用水の備蓄を始めました。 非常時には、地域の方々へも提供します。

いつ起こるかわからない災害。名張育成会は、災害発生時には名張市の福祉避難所になるのと併せて、地域の生活拠点としても重要な役割を担います。そのため、非常時のライフライン寸断に備えて、地下水を利用した生活用水の備蓄を始めました。

ライフラインが寸断され、「困った」では済まされないのが生活用水の確保。生活用水とは、掃除、洗濯、手洗い、トイレでの使用など、飲み水ほど安全でなくても、**非常時の衛生を保つ生活には欠かせない水**のことです。

名張育成会は、**災害発生時には名張市の福祉避難所になり、また地域生活拠点として地域に住まう方々の暮らしを守る、重要な役割を担います。**

それら福祉避難所や、地域生活拠点としての機能を充実させ、地域での役割を果たすためには、大量の生活用水を必要とします。そこで、**法人敷地内に井戸を掘り、地下水を汲み上げて貯水することで、地域の方々にも利用いただける生活用水として、備蓄しておくことにしました。**地下水掘削工事は昨年11月に終わって一旦水源を確保し、次に貯水槽設置をこの春に完了させ、今年度より備蓄を始めています。



地下水は一旦貯水槽に溜められ、手前にある2つの蛇口から配水されます。

パン工場の隣にあったログハウス跡に貯水槽(右奥)を置き、その手前に掘った井戸から地下水を汲み上げ、非常時の生活用水として備蓄します。

● **井戸の深さは地下約37m**、そこから湧き出している水量は、昨年秋の施工時点で1分間に2.0リットル~3.0リットルと少ないのですが、今後湧出水量は使用とともに増えてくると考えられており、貯水槽に5000リットルの水を備蓄しておくことで、災害時に備えます。



パン工房横の駐車場でやっている井戸の掘削工事。湧き出し水量を確認したのち、左奥にあるログハウス地に貯水槽を設置しました。



このような、塩ビパイプが地下37mまで繋がっています!



この写真は昨年秋、地下の井戸に水を送り井戸内の清掃を行っているところ。これで、水源の確保は確実となりました。



この蛇口が、非常時に福祉避難所や地域生活拠点での、「生活用水配水口」として活躍します! 備えあれば憂いなしですね。

いつ起こるかわからないのが災害です。名張育成会では、**社会福祉法人としての社会的使命**に加え、**何事も先駆的に取り組む**という、昭和32年創設時からの「DNA=遺伝子」を持っています。この生活用水の確保にとどまらず、**利用者はじめ地域に住まう方々の大切な生活を守る法人**として、これからも**災害に強い法人**を目指し取り組んでまいります。

取材:広報委員会

名張育成会の活動、ひとつずつ!

各施設の様子をお伝えする「MiRAiレポートブログ」から
選り抜きの話題をご紹介します。

はてなブログ MiRAiレポート 検索

施設入所支援〈成峯〉



お寿司屋みなみかぜ開店!

先日、成峯のカフェ風食堂「みなみかぜ」で、「お寿司屋みなみかぜ」を開店しました!これは「コロナ禍で外出・外食が難しい中、入居者皆さんに普段とは違う楽しい時間を過ごしていただきたい!」という職員の思いから企画したイベントで、2回目の実施となります(^_^)

今回は、皆さんに**お好きなネタを選んでいただきました!**「どれにしようかな〜?」「これにする!」皆さん真剣な眼差しでネタを選んでます!沢山並んだネタに思わず笑顔も(*^_^*)

さて選んだネタは、成峯の所長がその場で一つ一つ握ってお皿に盛ります(*^^*)。普段とは違い、注文し、目の前で握ったお寿司が味わえるなど、いつもと違ってとっても刺激的!皆さん本当に楽しそうでした(*^^)v

いが児童発達支援センター 〈れいあろは〉

お菓子をいただきました



先日パチンコ店**KEIZ**さんから子どもたちへと、ダンボール3箱分の、**たくさんのお菓子をいただきました!**「本当にありがとうございました。」

子どもたちがいない時間にお越しいただいたので、残念ながら直接渡せませんでしたが、子どもたちに代わって職員からお礼を申し上げます!!

お菓子を手にした子どもたちの嬉しそうな顔が思い浮かびます♪その様子は、またMiRAiレポートブログに掲載しますので、ぜひご覧になってくださいね!

ホームヘルプサービス〈ゆーゆ〉

どんな支援をしているの?

皆さんは、白い杖(白杖)を持っている方を街の中で見たことはありますか?移動に著しい困難を伴う、視覚障害のある方が外出する際に同行する福祉サービスが「**同行援護**」です。例えば、移動の援護、排せつ、食事等の介護のほか、移動手段や外出先での情報提供、代読・代筆などの役割も担い、視覚障害のある方の社会参加や地域生活に役立つ支援を行っています(*^^)☆

さて、このように**白杖を上**にあげている時は「ヘルプ」のサインです。「どうされましたか?」「何かお困りでしょうか?」などの声掛けをするなど、安全に移動するため、地域の皆さんによるご理解やご協力を、ぜひよろしくお願いいたします。



(表面より) 災害に役立つ貯水槽

さて、今回ご紹介した生活用水ですが、貯水槽には**常時5000リットル**の水が確保できます。これは、大人1人が衛生面を保つために必要とする生活用水を**1日3リットル**とすると、**一度に1600人以上**の水を確保していることになります。使用後も、貯水槽へは**約1日でほぼ満水**になる地下水を汲み上げることができますので、災害時には多に頼りになりますね。



一回の貯水で約5000リットルの生活用水になる。

また平常時でも絶えず流水して一定量の水を入れ換え、備蓄している水がいつでも衛生的であるように鮮度を保っています。

〈災害に強い法人を目指して〉

名張育成会が名張市より指定を受けている**福祉避難所**とは、高齢者や障害のある人など、避難所生活で特別な配慮が必要な方のための避難所で、専門的な立場から地域を支えます。

取材:広報委員会



虹の会では随時会員募集しています。

支援を通じた仲間作り。一緒に活動しませんか! 名張育成会後援会・虹の会 0595-65-0271